

施設設備等維持管理業務計画

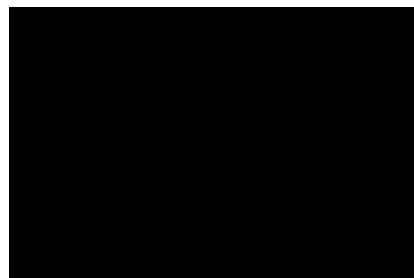


お客さまの安全を第一に考えた施設の運用・維持管理を推進し、敷地内のみならず近隣地域を含めて、事故発生の防止に努めます。施設設備の適切かつ効率的な運転管理により、主催者や来場者などのお客さまに快適な利用環境を提供するとともに、施設設備への負担を軽減し最適な運用を目指します。

また、札幌市が誇るランドマークとしてふさわしい美観・景観の維持向上を図ります。

1 利用者の安全確保および連絡体制

- ◆施設設備の定期的な保守点検と補修等により、施設設備の性能維持および事故防止を徹底し、利用者の安全確保を第一に業務を遂行します。
- ◆法令等に従い、必要な有資格者により、作業を行います。
- ◆拾得物および遺失物は1日単位で管理し、法令に基づき適正に取扱います。
- ◆災害、救急にかかる対応を適切に行います。
- ◆業務の遂行にあたり、故意又は過失により、貴市又は第三者に損害を与えた場合の賠償責任を果たすため、売上高等をもとにした独自の企業総合賠償責任保険に加入します。

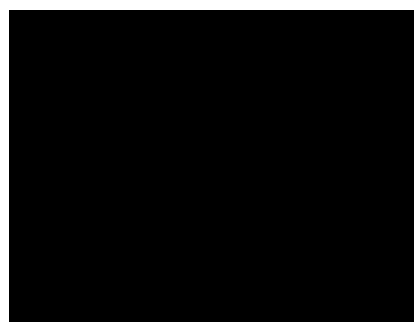


お客さまとの連絡体制

お客さまとの連絡体制を確保します。今後も利用者ニーズ、事業展開等を考慮し、適切かつ効率的な連絡体制を確保してまいります。

(2022年9月1日現在／原則休館日を除く)

- ◆札幌ドーム代表電話
(札幌ドーム内コールセンターによる運営)
受付時間 9:00～17:30 011-850-1000
※イベント開催時は終了時間に応じて延長します。
※コールセンターに寄せられたお問い合わせ数、ご意見・ご要望は貴市に月次でご報告します。
- ◆展望台・ドームツアー運営担当
受付時間 9:30～17:00 011-850-1020
- ◆札幌ドーム市民利用受付電話(野球一般利用・サッカー一般利用)
受付時間 9:00～17:00 011-850-1009(受付時間外でもお客さまの利用中は開通)
- ◆イベント主催者へのお問い合わせ
イベント開催ごとに札幌ドームウェブサイト、広報物にてお問い合わせ先を明記します。
- ◆ご意見、ご要望メールアドレス
daihyou@sapporo-dome.co.jp



2 清掃業務

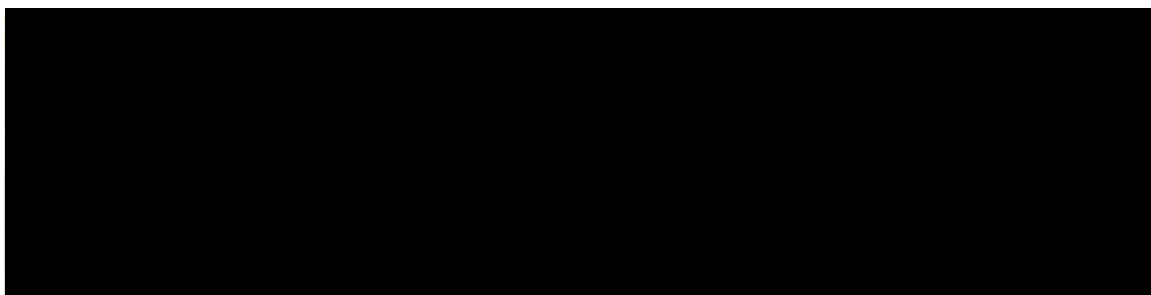
清掃業務においては「建築物における衛生的環境の確保に関する法律」「廃棄物の処理および清掃に関する法律」等関連法令や衛生上の基準等を遵守するとともに、お客さまの立場になり、高いホスピタリティの心をもって業務を遂行します。常にお客さまに喜ばれ満足していただける清潔でかつ快適な空間を提供します。

日常清掃

観光営業および市民利用エリア、関係者・スタッフエリア等、日常的に使用する範囲について、用途・目的・利用頻度に応じた清掃回数を「日常清掃箇所一覧」（別紙1）のとおり設定し、日々の施設全体の利用状況および天候状況等を踏まえた適切かつ効率的な日常清掃を実施します。

◆対応清掃

お客さま、スタッフ等から連絡・要求があった場合には、可能な限り迅速に対応します。

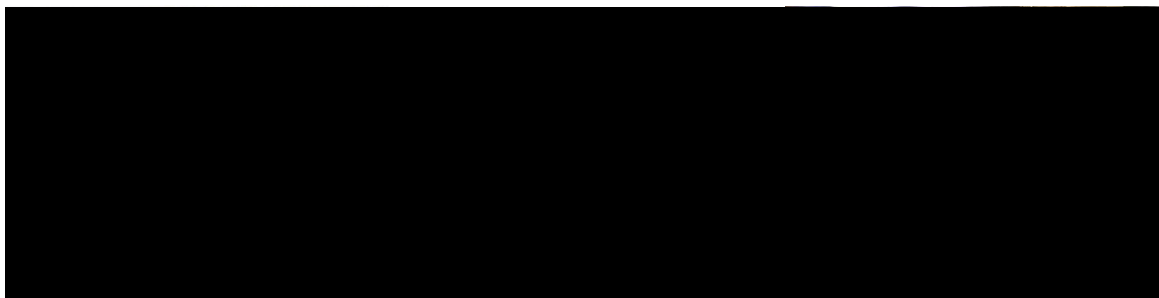


◆貸館エリアの清掃（イベント準備清掃・イベント清掃）について

イベント時に主催者さまに貸し出すエリアの清掃は、施設全体の効率的な清掃業務遂行のため、そのイベント開催直前に、イベントを受け入れるための清掃（イベント準備清掃）を必要に応じて行い、快適な貸館環境を整えます。

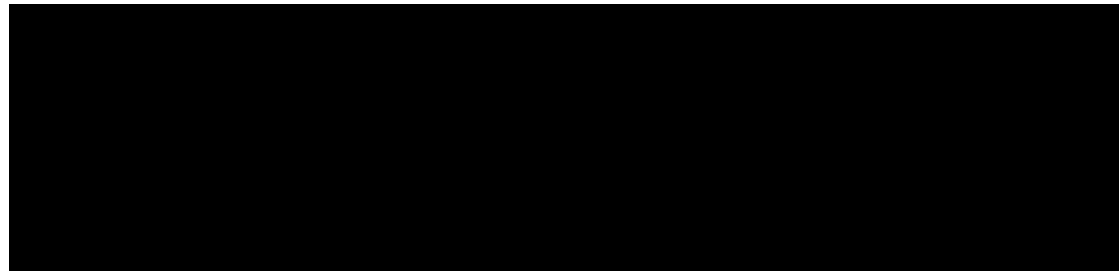
イベント開場前にはスタンド席やコンコース等の清掃状況を再確認し、ご来場のお客さまに、より快適に過ごしていただける環境を整えます。

イベント開催中の巡回清掃および終了後清掃は、主催者さまの責任業務となりますが、ご来場のお客さまに清潔かつ快適な空間を提供することが当社の責務であるとともに、主催者さまから確実に原状復帰されるよう管理する必要があることから、適切かつ積極的なサポート体制を確立し、主催者さまと連携した業務遂行に努めます。



計画清掃

「計画清掃箇所一覧」（別紙２）に掲げる箇所等について、ガラス清掃または床面洗浄ワックス塗布等を実施し、良好な環境を維持します。季節、イベントスケジュール、施設の利用状況等を総合的に判断した上で、作業日程や工程および手順等を計画的に策定し、その場所に応じた適切な方法で、かつ環境に配慮した安全性の高い薬剤を使用して清掃を行います。



廃棄物収集処理

施設から発生する廃棄物については「廃棄物の処理および清掃に関する法律」「札幌市廃棄物の減量及び処理に関する条例・施行規則」その他関係法令等の定めに従い、適正な処理（収集・処分）を行います。廃棄物は適切に保管するとともに、処理は定期的に行い、施設の利用環境と近隣住民の生活環境を守ります。廃棄物の分別回収に積極的に取り組み、一般（燃やせる）ごみの減量化、リサイクルを推進します。

◆ご来場のお客さまにごみの分別回収について積極的に広報し、ご協力を働きかけます。



◆当社社員が事務所内などでごみの細かな分別回収に取り組んでいるほか、飲食売店などから出るごみはごみ処理シールにより分別回収を進めます。



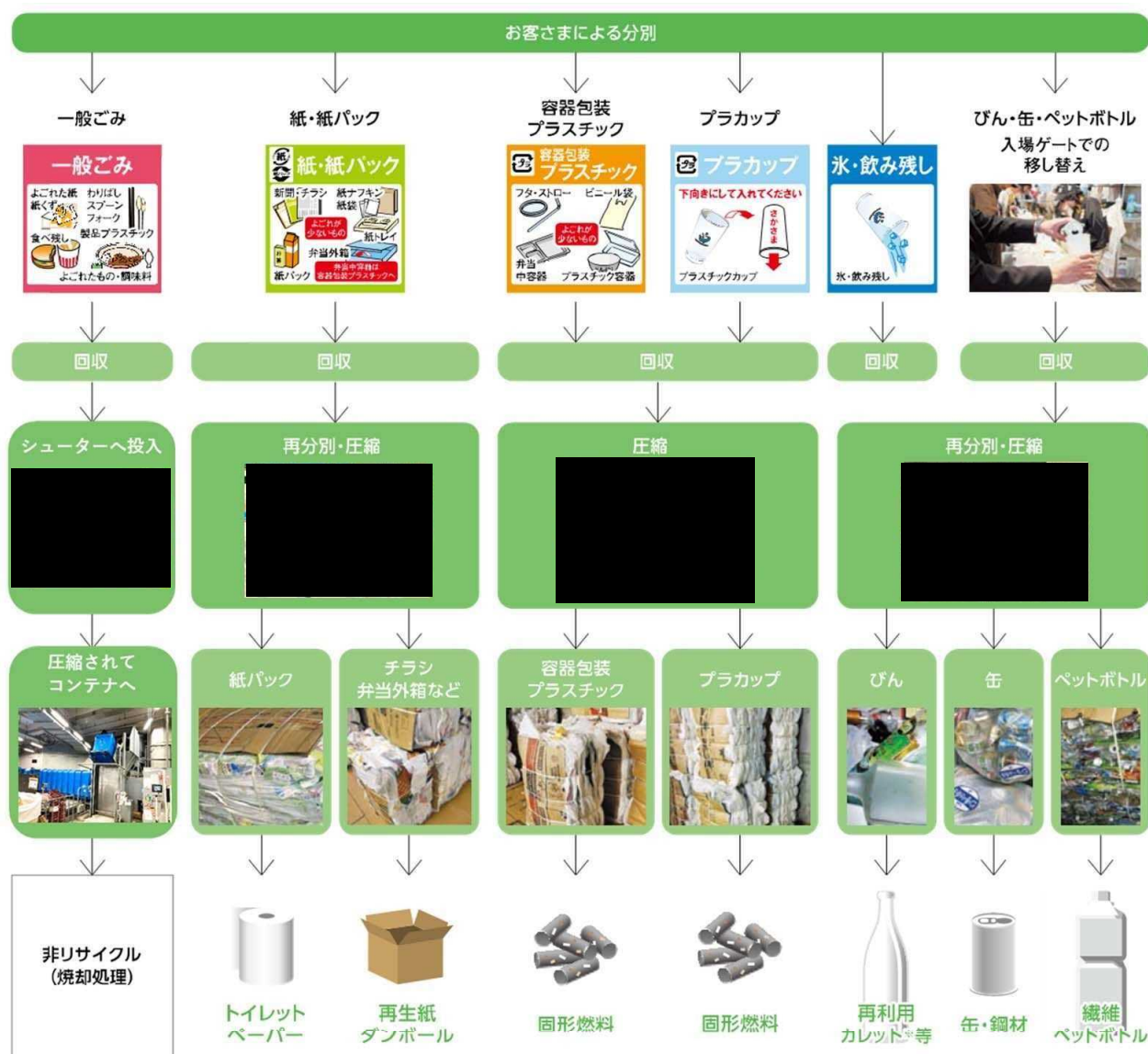
◆可能な限り、清掃委託事業者さまによるごみの再分別、計量を実施することで、ごみの減量化とリサイクルを促進します。

◆一般（燃やせる）ごみは清掃工場へ自己搬入する体制を確保することで、コスト削減に努めるとともに、ごみが多く発生するイベント開催翌日等における迅速かつ臨機応変な対応を可能とします。

◆大型ごみ圧縮機（コンパクター）や小型圧縮機等の設備を有効に活用することで、ごみの容積を小さくし、ごみ保管場所の省スペース化やコスト削減に努めるとともに、搬送回数を減らして、CO2排出量を削減します。

◆産業廃棄物は優良産廃処理業者さまと委託契約を締結し、産業廃棄物管理票は法令を遵守し5年間保存します。

リサイクルの流れ



- ◆施設から出る一般廃棄物は約20種類、産廃は10種類以上に分別しています。
- ◆「札幌市廃棄物の減量および処理に関する条例」に基づき、廃棄物管理責任者を選任し、計画的な廃棄物の減量および適正な処理業務を推進します。

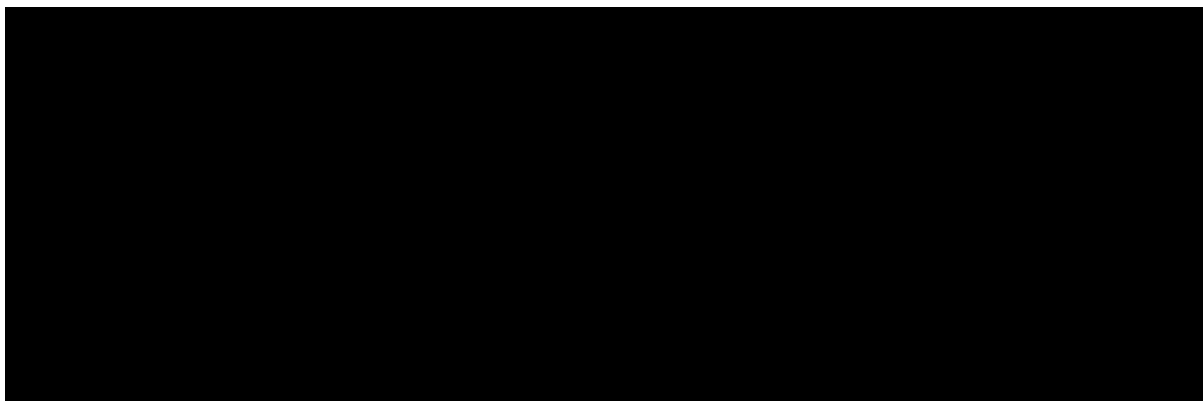
リサイクル率の推移



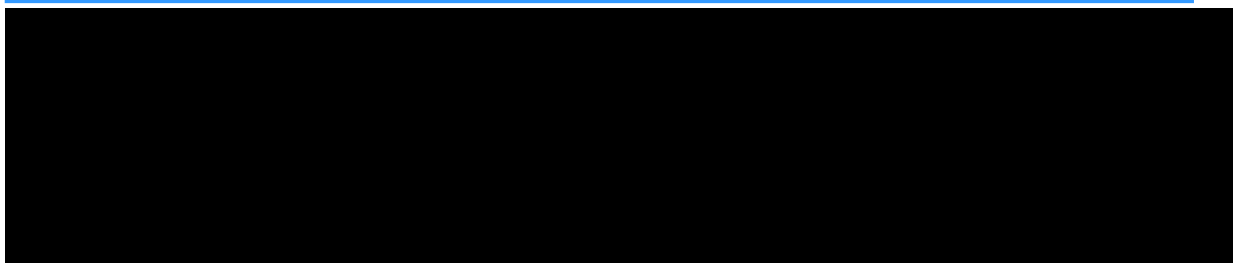
新型コロナウイルス感染症を含めた感染症対策

- ◆トイレ周辺や館内出入口を中心に、手指用消毒液（アルコール等）を設置します。
- ◆お客さまやスタッフから嘔吐物発見等の連絡があった場合には、迅速にかつ適切に処理を行います。
- ◆お客さまの感染症予防やまん延防止に努め、安全安心な環境を提供するよう努めます。
- ◆ドアノブ、エスカレータボタンなど高頻度接触面の定期的な消毒・洗浄を行います。

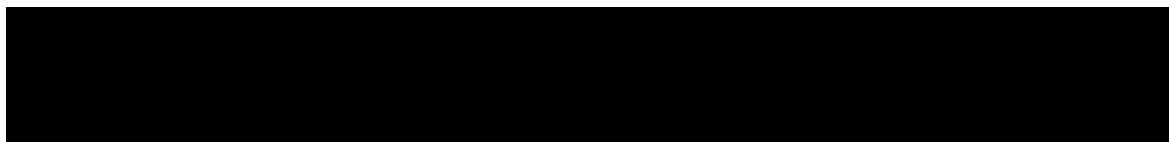
3 警備業務



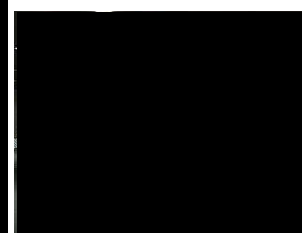
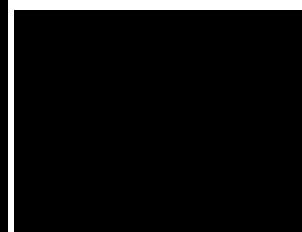
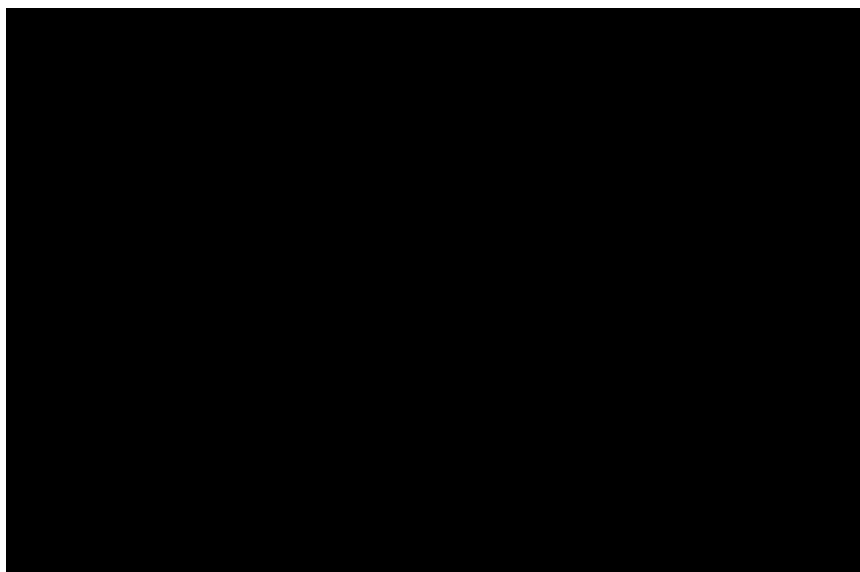
常駐警備



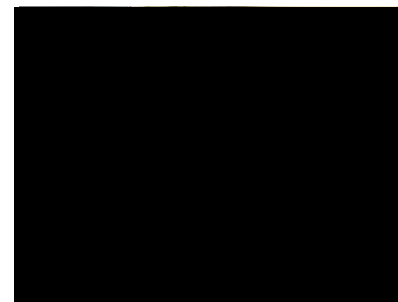
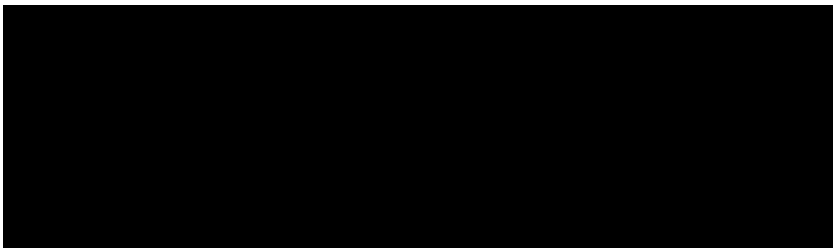
鍵の管理



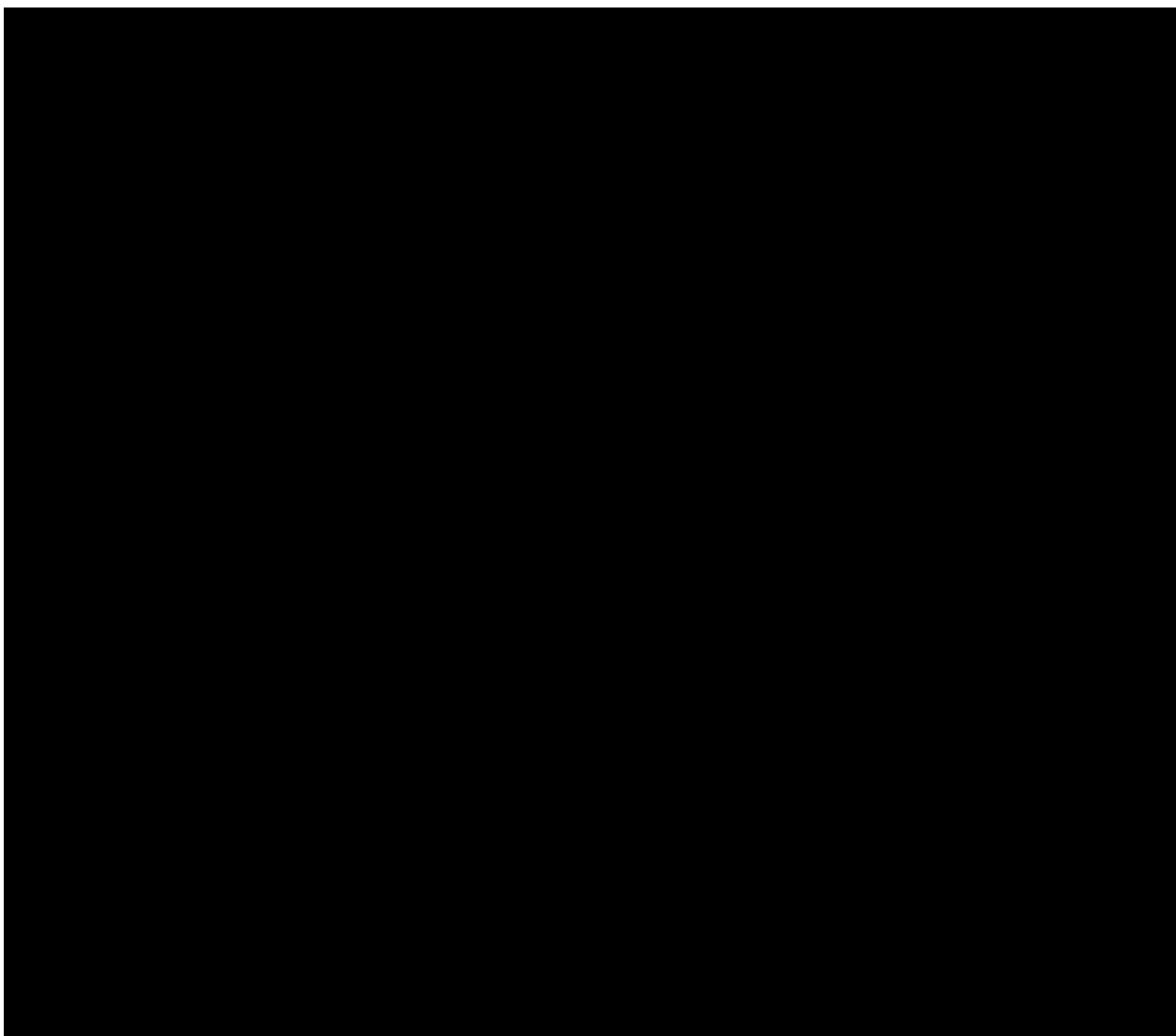
開館時の解錠及び閉館時の施錠



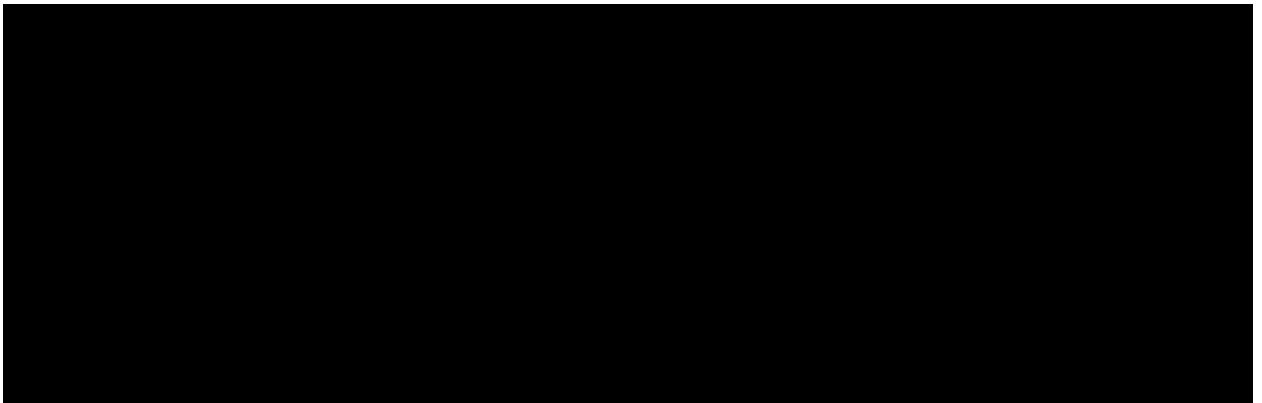
出入管理



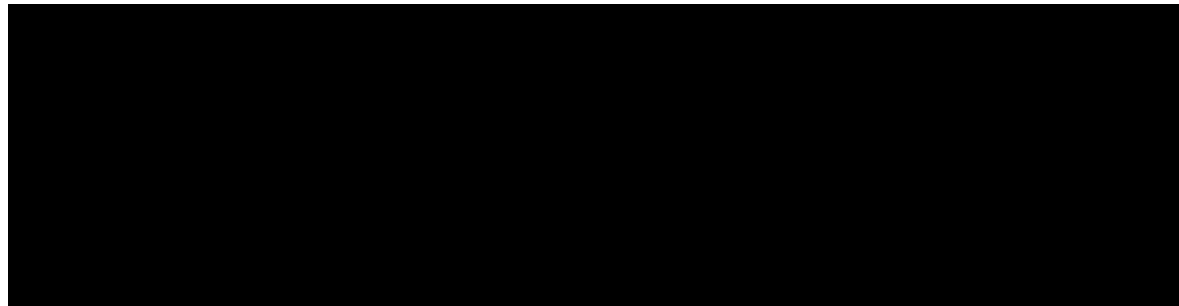
施設内の秩序維持



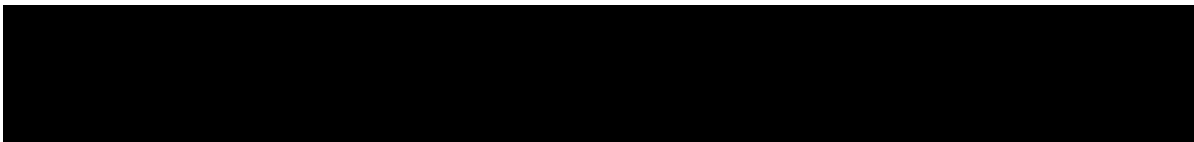
機械警備



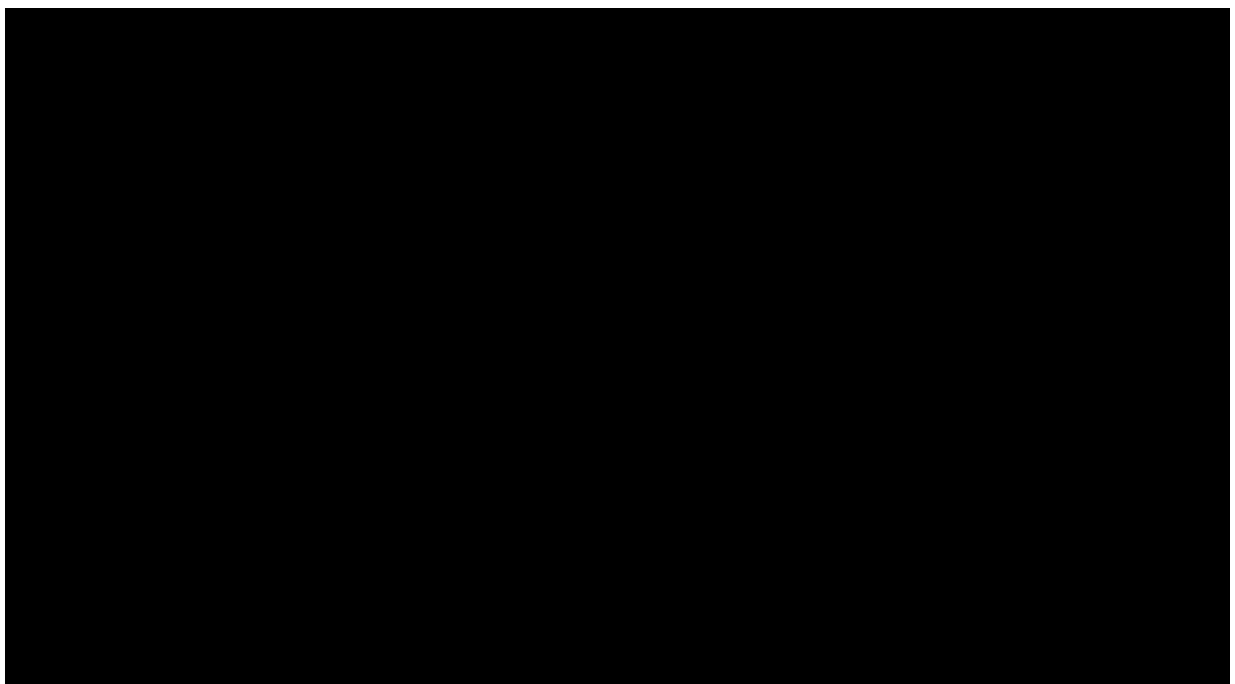
拾得物・遺失物の管理



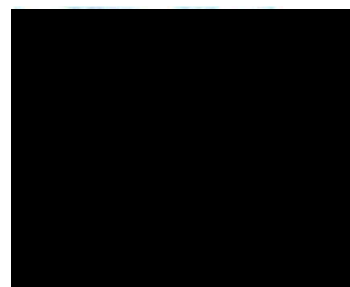
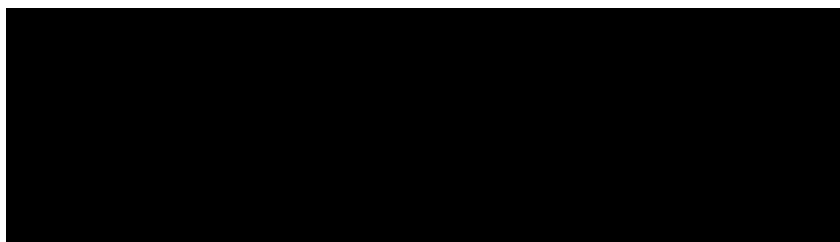
イベント開催日の警備



雑踏警備



不審物対策



4 施設設備の維持管理および保守点検業務

各種施設設備について「建築基準法」「水道法」「下水道法」「消防法」「電気事業法」「建築物における衛生的環境の確保に関する法律」等を遵守し、必要な法定点検および自主点検を適切に行います。点検は、イベントの開催等に支障をきたさないよう月1回の設備点検日および年1回の全館停電日を設定し、計画的に実施します。

※「建築設備点検作業項目一覧」については、別紙3のとおりとなります。

場面転換業務

多目的施設としての機能を最大限発揮し、多種多様なイベント開催を可能とするアリーナモードに転換するため、ホヴァリングサッカーステージをはじめとする可動設備（モバイルシステム）の運転・操作および人工芝の巻敷き等これに付帯する一切の作業を円滑に行うとともに、イベント開催に支障のないよう必要な点検を実施します。

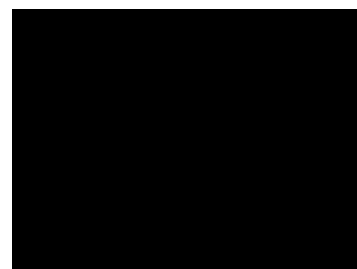
主な業務として以下の基本転換パターンを設定し、安全かつ円滑な業務遂行に努めます。

1	サッカー ➡ 野球	2	サッカー ➡ コンサート	3	野球 ➡ サッカー
4	野球 ➡ コンサート	5	コンサート ➡ 野球	6	コンサート ➡ サッカー
7	野球 ➡ アメフト	8	アメフト ➡ 野球	9	アメフト ➡ コンサート
10	コンサート ➡ 新モード	11	新モード ➡ コンサート	12	サッカー ➡ 新モード
13	新モード ➡ サッカー	14	野球 ➡ 新モード	15	新モード ➡ 野球



◆ サッカーモード等に転換する場合、バックネット・ファールポールの着脱やベンチ用ステージの設置・撤去を必要に応じて実施します。

◆ 人工芝については、必要に応じてスクラバー・ラインカーを使用し、野球ラインの消し・書き作業を実施します。またスqueegee等を使用した各塁周辺の清掃等を実施し、良好なコンディションを維持します。



場面転換関連設備維持管理業務

各可動設備の良好な状態を確保するため、また、イベント開催に支障のないよう「場面転換関連設備点検項目一覧」(別紙4)に基づき、必要な日常点検および計画的な定期保守点検を行います。

映像音響設備管理業務

大型映像装置等の日常設備機器管理、各種機器への登録・設定および主催者・放送局等との調整を行い、設備機器の機能保全を図るとともに、イベント開催に支障のないよう必要な点検を実施します。また、日常点検のほか、「大型映像装置・アリーナ音響設備点検項目一覧」(別紙5)に基づき、年次点検を行います。

◆大型映像装置

装置機能確認、表示装置の色むらチェック等

◆アリーナ音響設備

装置機能確認、各パターン音質・音量・遅延時間等



太陽光発電設備管理業務

「札幌・サンサンプロジェクト」(札幌市メガワットソーラー共同利用モデル事業)により設置されている太陽光発電設備の日常点検、定期点検を行い、効率的な運用を行います。

5 施設設備の運転管理業務

全ての利用者に安全かつ快適な空間を提供するため、建築・電気・空調・給排水設備等の施設設備を統合的・一体的に管理し適正な運転状態の維持を図るとともに、最も効率的かつ経済的な運転管理を行います。また、これまで発生した事象及び運転管理ノウハウを基に、設備機器等の突発的な故障発生時においても、イベント開催への影響を最小限に留めます。

施設設備機器の運転監視業務

365日24時間体制による中央監視室での監視を行うとともに、各種運転管理データを蓄積・分析し、効率的な施設管理を行います。

建築・電気・空調・給排水衛生および消防用設備等に係る日常点検業務

施設設備機器等を適正な状態に維持するため、日常的な巡視点検を行い、機器の異常有無を判定し、必要な修理および調整を行います。

電気工作物の維持および運用に関する保安監督業務

電気主任技術者の選任および保安規程を作成し、電気工作物の維持および運用に関する保安監督並びに保安のための巡視、点検および検査を行うとともに、イベント設営撤去時の電気保安、点検および立会い検査を行います。

建築物環境衛生管理業務

空気環境の調整、給水および排水の管理、清掃、ねずみ・こん虫等の防除を適切に行い、環境衛生上、良好な状態を維持します。また、法令に基づく「空気環境測定」「水質検査」等の実施、各種届出等を確実にを行います。

ボイラー、圧力容器取扱い業務

圧力、水位および燃焼状態の監視を行い、異常発生時には直ちに必要な措置を講じます。急激な負荷変動を与えず、最高使用圧力を超えない運転管理を行います。安全弁および給水装置の機能を保持し、1日1回以上水面測定装置の機能点検を行います。低水位燃焼遮断装置、火炎検出装置その他の自動制御装置の点検および調整を行います。排出されるばい煙の測定濃度およびボイラー取扱い中における異常の有無を記録します。

危険物取扱い業務

危険物を取扱う際は、危険物取扱者の管理監督のもと消防法で定める貯蔵又は取扱いの技術基準を遵守します。貯蔵タンク、配管等を点検し、漏油が認められた場合は直ちに必要な措置を講じます。

エネルギーの使用の合理化に関する管理業務

エネルギーの使用の合理化に関する法律を遵守するとともに、施設のエネルギー使用状況を的確に把握し、電気等のエネルギー使用に関する適切な合理化および設備改善等を積極的に行います。

テレビ・ラジオ中継設備管理業務

イベント開催時におけるテレビ・ラジオ中継に対応するため、特にケーブル品質の確保に配慮するほか、コネクタ盤ルームおよび館内コネクタ盤、中継用電源、放送実況席等を常に良好な状態に維持します。中継設備利用時には、円滑な中継が行われるよう、放送局と各種調整（中継車対応、放送実況席・コネクタ盤の利用等）業務を行います。

映像音響操作業務

イベント開催時に主催者さまが大型映像装置およびアリーナ音響設備の利用を希望する場合、設備機器の誤操作による故障等を防ぎ、適正な維持管理を行うため、当社の責任において、映像・音響演出およびスポーツ競技における操作業務を行います。

6 施設等の修繕業務

施設の利用に支障が生じることがないように、また、施設設備の機能を将来に渡り良好に維持保全するため、日常の管理運営上発生する施設設備全般の破損・故障等に対し、適切かつ迅速な修繕等を行います。施設の効率的な管理運営およびお客さまのホスピタリティ向上に繋がる改修工事を可能な限り実施します。

修繕等

管理運営上必要となる軽微な修繕等については、日常的な点検・巡回等により早期に発見・対応するとともに、その結果を遅延なく貴市に報告します。また、故障停止等が発生すると管理運営に大きな影響を及ぼす可能性がある設備については、専門業者による点検にて劣化状況を見極め、貴市と協議を行い、部品交換・整備等（予防保全）の計画立案、実施を行います。

[2021年度修繕実施項目（抜粋）]

経年劣化および製品寿命により交換・整備等を実施したもの。

件 名		
床材更新	シャッター部品交換	非常放送設備部品交換
音響卓整備	消防設備部品交換	ごみ処理設備部品交換
エレベーター部品交換	放水銃火災検出器整備	空調機部品交換
ボイラー部品交換	ポンプ類整備	電力量計交換
中央監視装置部品交換	配管類交換	排気ダクト清掃

※2018年度～2021年度の修繕等の実績は「修繕等実施項目一覧」（別紙6）のとおり。

改修工事等

お客さまから寄せられた様々な要望・意見等をふまえ、施設の付加価値を高め、お客さまの安全確保および利便性向上を目的とした改修工事の実施検討をします。改修工事実施にあたっては、事前に貴市に工事内容の承認を得たうえで、安全を第一に行います。



屋外エスカレーター
新設



2階人工芝トイレ
増設



屋外照明
LED化



巡回式可動席フェンス
LED広告化

※2018年度～2021年度の改修工事等の実績は
「改修工事等実施項目一覧」（別紙7）のとおり。

7 備品管理業務

札幌ドームで使用する備品については、備品台帳に基づき適切な管理を行います。利用者の備品利用に支障のないよう、不具合の生じた備品については適宜補修等を行い、常に良好な状態を維持することにより、備品の耐用年数の延命化と更新コストの低減を図ります。

貸館用備品

◆貸出備品

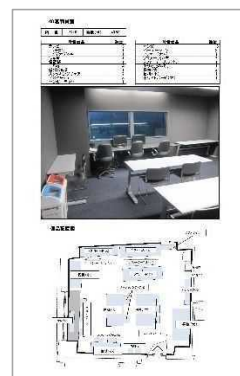
常に良好な状態で主催者さまに貸出しできるように、適切な場所で保管するとともに、貸出返却時には、個数および状態等の確認を確実にを行います。また、円滑なイベント運営をサポートするため、主催者さまの要望等を的確に把握し、必要あるいは利便性の高い貸出備品の充実に努めます。

◆プロスポーツ使用備品

サッカーゴール、コーナーフラッグ、ピッチングマシン、バッティングゲージ、ラグビーゴールポスト等、プロスポーツ開催時に使用する備品はトップスポーツでの利用に耐え得る高い品質を保持します。

◆諸室備付備品

応接テーブル、ソファ、長机、椅子、ロッカー、テレビ、ホワイトボード等の貸出諸室備付備品は、各諸室の利用目的に応じて適切に配置するとともに、諸室利用後の原状復帰確認を確実にを行い、主催者さまにとって常に快適かつ利用しやすい環境を整えます。諸室には右図の備付備品の一覧および配置図を貼り付けており、原状復帰確認を確実にできるようにしています。



施設管理用備品

◆天然芝・植栽維持管理備品

乗用芝刈機、トラクター、芝生の更新機械等の備品については、直営で保守点検を行うことにより、コスト削減と耐用年数の延命化に努めます。また、良好な状態を維持することで、天然芝および外構植栽の適切な維持管理を可能とします。

◆清掃管理備品

委託事業者に貸与する清掃管理備品については、常に良好な状態が維持されるよう適切な指導監督を行います。

◆場面転換関連備品

場面転換関連備品については、バッテリーや充電器等の危険物が多いことから、収納庫の整理整頓に努め、火災事故等が発生しないように厳重な管理を行います。

◆車両

車両運転前には必ず始業点検を行い、運転終了後には運転管理日報を記載・保管し、車両状態を正確に把握します。また、定期的な洗車および法定点検を実施して、常に良好な状態を維持し、耐用年数の延命化に努めるとともに、車両買い替え更新時期について検討します。なお、これらの車両については、自賠責保険および必要な損害保険に加入します。

8 駐車場管理業務

一般駐車場および関係者駐車場並びにシャトルバスターミナルにおける交通渋滞や、事故の発生を防ぐよう車両の監視、誘導を適切に行います。また、すべてのお客さまにとって安全安心かつ利便性の高い運用に努めます。

一般駐車場

- ◆営業日：休館日（設備点検日/月1回）等を除く、通年営業を基本とします。
※主催者さまの意向により閉鎖する場合があります。
- ◆営業時間：9時00分～21時00分
※トレーニングルームの利用者（21時00分まで営業）の退場確認後の閉鎖とします。
※イベント開催時はイベント内容に合わせて営業時間を変更します。
※早朝夜間の市民利用の予約状況に合わせて営業時間を変更します。
- ◆利用料金
イベント日については、集中型イベントの際は周辺の交通渋滞、当日の混乱および迷惑駐車防止のため予約制とします。分散型イベントにおいては、予約不要かつ利用時間によらない一定料金とするなど、イベントの特性に合わせた料金設定を行います。

（消費税込み）

区 分		利用料金	備 考
集中型イベント	大型自動車	5,000円	事前予約制
	普通自動車	2,500円	
分散型イベント	大型自動車	1,000円	当日払い
	普通自動車	500円	
非イベント日	大型自動車	600円	2時間まで。以降30分毎200円。
	普通自動車	300円	2時間まで。以降30分毎100円。 ※ただし、施設内で500円以上利用の場合は3時間まで無料。

※集中型イベント：野球・サッカー等、来場時間および退場時間が短時間に集中するイベント

※分散型イベント：展示会等、来場時間および退場時間が短時間に集中せず分散するイベント

◆運用方法

- イベントが開催されない日は無人によるゲート方式とし、入口で駐車券を発行して退場時に料金を精算することで、駐車場内の適正な入退場管理を実施します。
- イベント開催時には、一般駐車場内に誘導員を配置し、車両事故の防止および円滑な車両誘導を行います。
- イベント終了後には封鎖している入場用レーンを退場用レーンとして使用できるよう、車両が2列同時に退場することで、混雑の緩和を図っています。
- イベント開催日であっても、イベント以外の時間帯は、市民利用、トレーニングルームおよび観光営業等のお客さまが駐車場を利用できるようにできる限り臨機応変な駐車場運営を行います。
- 誘導員の利用者に対する接遇について、十分な配慮をもって業務を遂行します。



車いす専用駐車場・身障者用駐車場

お体の不自由なお客さまのために、南ゲート前に車いす専用駐車場、身障者用駐車場を設置するほか、イベント時には、優待料金（普通車1台/1,000円）を設定します。また、身障者の送迎用のスペースを用意し、無料での送迎を受け入れます。



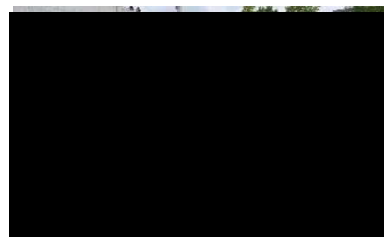
タクシープール

タクシー専用の乗降場にて、大規模イベント開催時には、ご利用されるお客さまの並び列の管理など、スムーズなご利用と安全管理に努めます。



駐輪場・バイク専用駐輪場

自転車用駐輪場は敷地内に3ヶ所、バイク用駐輪場は1ヶ所あり、公共交通機関、車以外でお越しの方も安心してご来場いただけます。駐輪場にはロードバイク用スタンドを用意しています。週1回、各駐輪場に残された自転車を確認し記録を残し、長期にわたる放置自転車は豊平警察署の協力を得ながら適切に処分します。



関係者駐車場

関係車両については、原則、当社への事前申請による駐車パスの発行によりセキュリティを確保し、一般車両の入場を規制します。イベント開催時におけるイベント関係車両の駐車については、車両数等に応じた適切かつ効率的な駐車位置の確保・運用を行います。

ヘリポートの管理

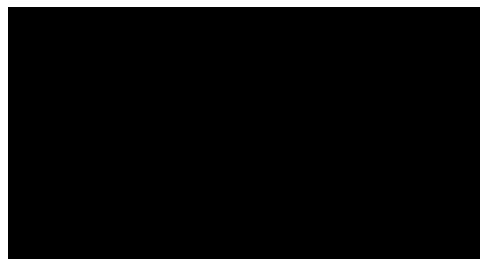
緊急時に備え、日常的なヘリポートの維持管理を適切に行います。緊急時には関係機関（消防・イベント主催者など）と連携し、電話の受信から、受入れ準備、消防車両・救急車の誘導やスムーズな搬送が行えるよう、関係機関のみならず、コールセンター、防災センター、駐車場スタッフと、事前にヘリポートスケジュール（使用可否、場所、時間等）を共有します。

駐車場の活用

貸館エリアとして、有効活用しています。

[これまでの主な実績]

- コンサート時におけるグッズ販売場所
- 東月寒まちづくり協議会による防災イベント（セーフティフェスタ）会場
- 北海道警察による警察車両（白バイ）の実技訓練場
- 北海道警察や札幌市消防局のテロ対策訓練場 等



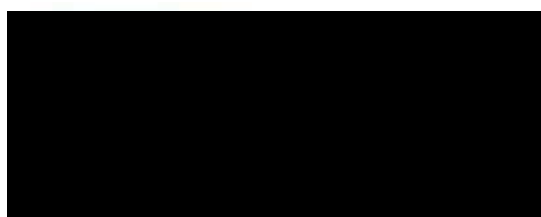
9 プロスポーツの利用に対応した施設等の品質管理

Jリーグおよび国際Aマッチ開催を可能とするピッチコンディションを管理水準とした適切かつ高度な天然芝育成管理を行い、常に最高のプレーイングクオリティを維持します。また、ホヴァリングサッカーステージの特殊構造を熟知し、適切な除雪管理およびヒーティング管理等を行うことにより、積雪期を含む2月下旬から12月上旬までの試合開催を北海道で唯一可能とします。

ホヴァリングサッカーステージフィールド管理業務

直営のグリーンキーパー体制

高度な専門知識および豊富な経験を有するグリーンキーパーによる直営管理とします。



計画的な芝の育成管理

プロ利用に供するため、計画的に刈込み、散水、施肥、施薬、補修、エアレーション・目土などの養生管理を行います。また、毎日の観察により芝の生育状況を把握して適時に管理作業に反映させ、良好な芝を育成していきます。さらに定期的な品質調査を行い、プレーイングクオリティの維持に努めます。

刈込み	施肥	施薬	芝更新	その他
2月～12月	3月～11月	2月～12月 ※一部は積雪前	適宜	適宜
適宜、年90回程	毎月1～2回	年10～15回	—	—
—	・粒肥 ・液肥 ・土壌改良剤	・殺菌剤 ・殺虫剤 ・除草剤 ・土壌浸透剤 ・サッチ分解剤	・スパイクング ・バーチカット ・オーバーシード (播種) 等	・散水 ・ライン引き ・ディポット補修 ・ローラー転圧 ・芝張替 ・ゴール設置 ・除雪 ・融雪剤散布 ・アンダーヒーティング管理 等

可動設備の重量管理

エアレーション・目土などの作業を行う際は、目砂散布量を記録・コントロールし、可動設備であるホヴァリングサッカーステージの重量管理に十分配慮します。

環境に配慮した管理

病害虫の防除にあたり、農薬使用を極力控え、環境に配慮した減農薬管理を基本とします。刈った芝草や更新作業で取出した根は極力市内の堆肥化施設へ運搬、堆肥の原料に利用します。

高品質な芝の育成

2021年に人工繊維を打ち込み、ハイブリッドターフのピッチとなった利点を最大限に活かせるように芝の維持管理に努めます。

野球グラウンド管理業務

高いフィールディング性能かつ施設の特性に適した当社所有の人工芝を敷設するとともに、マウンド、各塁ベースのアンツーカー部およびブルペンの適切な整備作業を行います。

直営のグラウンドキーパー体制

高度な専門知識および豊富な経験を有するグラウンドキーパーによる直営管理の体制を整えます。

土・グラウンドの高品質保持

4種類のオリジナル混合配分の土と、角を取り摩擦を減らしたアンツーカーをマウンドやホームベース、各塁の表層面に使用し、プレーイングクオリティ向上に努めています。定期的な硬度測定とマウンド傾斜測定、定期的な転圧、散水等の整備を実施しています。野球以外のイベント直後でも、常にプロ野球レベルを保つように努めています。

備品・消耗品の交換管理

ピッチャーズプレートおよびホーム、各塁ベースは常に良好な状態で使用できるよう、消耗状況に応じた適切な交換作業を行います。消耗したピッチャープレートは補修し再利用し、土をならす際に使用するトンボは自作することで、経費削減とごみ削減に努めます。

練習環境の整備・試合中のグラウンド整備

試合日以外の練習日にも、マウンドの状態などを本番同様に整備し、常に最高の環境を提供します。また、バッティングゲージの設置・撤去などを円滑に行います。

試合中は、常にグラウンドの状況を監視するとともに、グラウンド整備を行う際は試合進行に支障をきたさないよう、適切かつ迅速に行います。

グラウンド品質の更なる向上に向けた研究

マウンドやホームベース、各塁毎に適した硬さを持続できるように、アンツーカーと粘土の混合配分の研究や試験を継続して実施していきます。

その他トップスポーツ開催に向けた管理業務

その他トップスポーツの実施に当たっては、種目に応じた施設管理を行うとともに、参加者の安全性を配慮します。

ラグビーの開催に向けた取組み

2019年ラグビーワールドカップの経験を活かし、今後さらなる利用が想定されるラグビーの試合開催に向け、高いプレーイングクオリティとプレーヤーの安全性を確保する芝生管理を行います。



10 外構緑地・コンパウンドアート管理、敷地管理業務

自然と都市機能の調和を目指す「スポーツの庭」づくりという設計コンセプトに基づき、施設全体が一体化した美しい景観を維持するとともに、市民に開放された快適な憩いの場としての緑地の利用促進を図るため、敷地内の樹木および草地について適切な維持管理を行います。また、生物多様性にも配慮した外構敷地管理を行います。

外構緑地管理

- ◆風雪等による倒木や植栽による防犯上問題となる死角が発生しないよう管理します。
- ◆剪定した枝や落ち葉は市内の堆肥化施設へ運搬し、堆肥の原料としてリサイクルします。
- ◆敷地内の側溝、排水溝等に落ち葉やごみ等が溜まらないように定期的に点検・清掃を行います。
- ◆作業に当たっては路面、縁石、樹木等を破損させないように細心の注意を払って実施を行います。
- ◆樹木や草地にカラスの巣やスズメバチの巣を発見した場合は専門業者に依頼して適切な対応を取ります。
- ◆専門家による定期的な毎木調査を行って、敷地内の樹木の健康管理に努めています。

樹木管理

樹木の種類、エリアごとに適正管理を実施します。また一部の樹木には樹木名がわかるプレートを設置し、記載のQRコードから詳しい花の情報が得られ、散歩の方に好評です。

◆種類

○大径木、高木、中高木

風、降雪等による倒木が発生しないように、定期的な巡回・観察による、枯死木（危険木）の有無、病害虫による被害の早期発見および適切な害虫防除策や剪定を行います。

○低木

開花、生育促進を目的とした下草の刈込み、施肥および剪定と一部の樹木については冬囲いを行います。

◆エリア

○タウン・駐車場

定期的に剪定、枯れ枝、落ち葉処理を実施し、近隣への飛散、駐車場内の車両の破損防止、歩行者の安全確保に努めます。

○ボタニカルエリア（国道36号沿い）

基本的に剪定を行わない自然樹形としますが、国道36号歩道沿いのマツ類は安全確保のため定期的に剪定を行います。



草地管理

◆芝生スタンド

雑草のない均一な芝生を維持し、オープンアリーナと一体化した広大な芝生景観を創出するため、定期的な刈込み、施肥、病害虫防除を行います。なお、病害虫の防除で薬剤を使用する場合は人体、生態系および施設・設備機器類に影響を与えない安全性の高い薬剤を選択しています。



◆その他草地

セイヨウミヤコグサとハードフェスクの群落とジャコウアオイやノコギリソウ等の草花が創出する美しい景観を維持するため、開花期・結実期を意識した刈込み時期を設定して実施するとともに、一部のエリアは刈込みを控えて、高茎草を好む野鳥の生息環境を創出することで、野鳥の種類を増やして散策者への憩いの場を提供します。



コンパウンドアート管理

- ◆敷地内のコンパウンドアート24作品の適切な管理を行います。
- ◆夏場は、月1回の定期巡回、適宜清掃を行います。
- ◆冬場は、屋外の3作品については雪から守るための保護シートによる養生を行います。除雪作業による破損防止のため、一部の作品の周りに目印ポールを設置します。冬場も近づける作品については、月1回の定期巡回を行います。



敷地管理

- ◆敷地内において不法な占拠および使用（境界侵入を含む）がないように境界標に近接して目印等を設置し、周辺の草刈りを行い、常に確認できる状態を維持します。

1 1 除排雪業務

除排雪業務の実施にあたり、敷地内における歩行者と車両の利便性および安全性の確保を第一とし、施設の利用状況に応じた適切な除雪エリアと堆雪スペースを設定することで無駄のない除排雪を行い、来場者サービスの向上とコストの低減を図ります。

除排雪体制

- ◆イベントが開催されない日
来場者動線及び一般駐車場をメインに、降雪状況に応じて適切な除排雪を行います。
- ◆イベント開催前
 - イベントスケジュールを道路管理者（豊平区土木センター）へお知らせし、来場者等に支障のないよう、除雪・すべり止め対策の要請を行います。
 - 急な降雪で、道路管理者の対応が難しい場合は、当社直営および委託事業者で対応できるよう、あらかじめ道路管理者の許諾を得ておきます。
 - イベント開催に支障のないよう来場者動線、駐車場、シャトルバスターミナル、タクシープール等必要な箇所の準備排雪を行います。
- ◆イベントが開催される日
イベント主催者の要望するエリアの除雪を行うとともに、開催中も定期的に敷地内を巡回し、路面の把握に努め、必要に応じて滑り止め砂や凍結防止剤を散布して安全な路面を確保します。

◆雪捨て場の確保



降雪期前に、豊平区土木センター、清田区土木センターと事前に調整・協議を行い、雪捨て場の確保に努め、堆雪状況に応じた適切な排雪を行います。

◆立入禁止の実施



2階人工地盤（テラス）への立入規制を行い、屋根からの落雪に対する来場者の安全を確保します。

1 2 周辺環境（迷惑駐車防止等）に関する業務

大規模イベント退場時における交通渋滞や、タクシーの客待ち車両による渋滞等の課題に対し、以下の取り組みを軸に交通問題の改善に努めます。

地域住民への配慮

札幌ドーム広報誌を近隣世帯・事業所等に各戸配布するなどして、イベント開催予定の周知を図っています。臨時交通規制の実施にあたっては、対象地域にお住まいの皆さまに車両ステッカーを配布し、日常生活に影響がないよう配慮します。

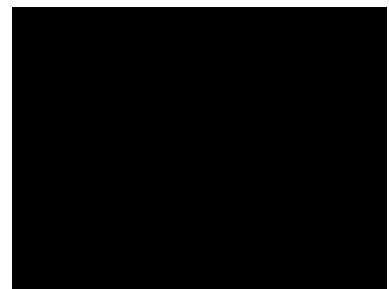


雑踏警備

大規模イベント開催時には迷惑駐車防止等、近隣にお住まいの皆さまの平穏な生活を守るため、周辺半径約1kmの範囲内の住宅地に警備員を配置するとともに、所轄警察署判断のもと、周辺の臨時交通規制を実施します。

地域住民との良好な関係

福住の地元町内会に加入し、東月寒まちづくり協議会への参加や福住・東月寒の両まちづくりセンターとの連携を密にするとともに、夏祭りや会合等の町内会行事に積極的に参加し、地域住民の皆さまとの円滑な関係を維持します。



防災業務計画

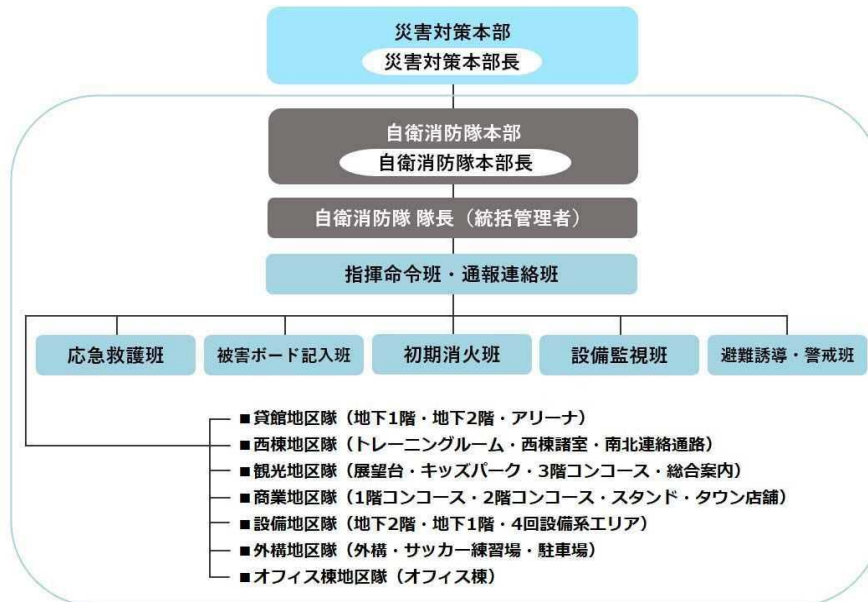


東日本大震災を教訓として、大規模災害発生時に即応できるよう「札幌ドーム消防計画」（その他添付書類「規則等／消防計画」）に基づき防災・安全管理体制を確立します。4万人を収容する施設として、災害時における被害低減および人命の安全確保を図るとともに、適切な火災予防措置およびイベント開催時における安全管理対策を講じます。

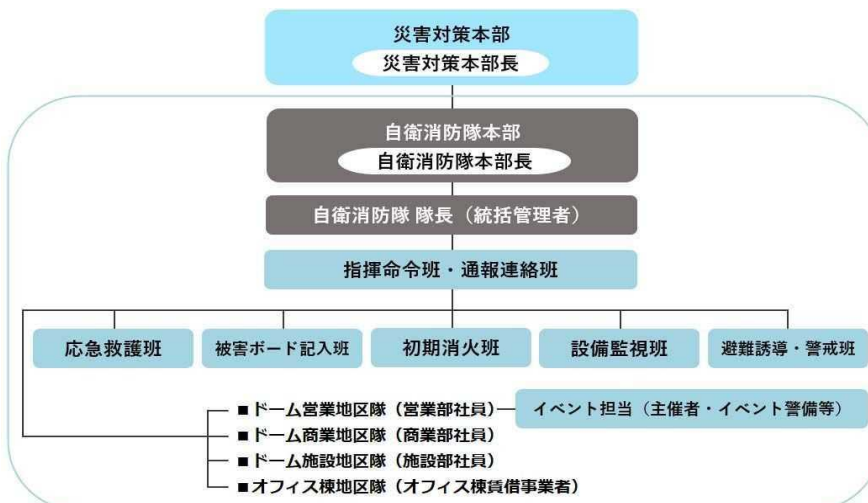
1 防災・安全管理体制

平常時は、防災センター要員によるモニター監視および巡回による警戒を徹底するとともに、非常時においては、通常営業日、イベント開催日に応じ、当社社員、常駐委託事業者、イベント主催者およびイベント警備員による自衛消防隊を編成し、それぞれの責任および役割分担のもと、迅速かつ適切な対応を行います。

◆自衛消防隊編成（通常営業日）



◆自衛消防隊編成（イベント開催日）

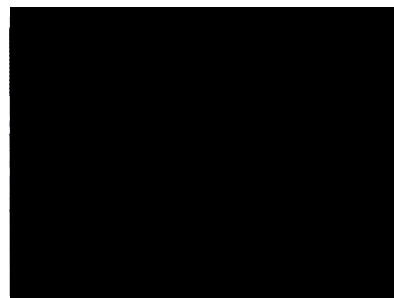


火災予防措置

- ◆消防法に定める防火・防災管理者を選任し、消防用設備等の法定点検のほか、建物防火施設・避難施設および経路等の自主点検の実施、施設内における喫煙・火気等の使用制限を行うなど適切な火災予防措置を行い、防火管理業務を適正に遂行します。
- ◆火災発生時においては、防災センター要員および自衛消防隊の連携による、速やかな消防機関への通報および初期消火を行うとともに、適切な避難誘導を行います。
- ◆イベント開催にあたっては、主催者さまと協議のもと、適正な収容人員管理、可燃物・危険物管理および厳重な火気管理を徹底し、安全な会場管理に努めます。

防災教育

災害・緊急時に適切に対応するため、自衛消防本部の統括管理者および班長は「自衛消防業務新規講習（再講習）」を、当社正社員は「甲種防火管理・防災管理新規講習」を受講しています。また、社内の防災意識の醸成のため、年1回社内講習会を行っています。



危機管理マニュアル

大規模地震のほか爆破、脅迫予告など様々な事態が発生した際、各個人の経験値を活かしながら組織として、迅速かつ適切に行動し、被害を最小限に抑える事を目的とした危機管理マニュアルを作成しており、すべての社員が共通認識のもと緊急事態に対応します。緊急時の体制の強化のため、マニュアルの内容を常に見直し、改善しています。

[主な内容]

- 大規模地震発生時の対応について ○帰宅計画、出社計画
- 爆破予告、脅迫を受けた時の対応について
- 不審物、不審者を発見した時の対応について



防災訓練の実施

緊急時に迅速な対応を可能にするため、総合訓練を年2回、消火訓練を年1回実施します。

[2022年の総合訓練の実施内容]

当社と委託事業者さま、計71名が参加して、通常営業日（非イベント日）に大地震発生を想定した地震火災総合訓練を実施しました。

概 要

- ◆訓練想定
 - 通常営業日に震度5強の地震が発生
 - 破損箇所：館内各所において被害発生
 - 火災状況：1階ビール基地（電気プラグから発生）
 - 営業状況：総合案内、展望台、キッズパーク、駐車場、トレーニングルーム

地震警報の認知

- ◆緊急地震速報等で認知

地震発生

- ◆身の安全の確保
- ◆地震鎮静後活動開始

地震鎮静後の動き

- ◆災害対策本部・自衛消防本部の編成
自衛消防隊長のもと、各地区隊からの情報収集および
対応指示
地区隊の人数、館内来場者の人数把握
- ◆施設の安全確認
被害状況の確認および危険箇所の封鎖
避難動線の確保
- ◆けが人、迷子発生への対応
臨時救護所および迷子センター設置
- ◆火災への対応
119番通報および初期消火の実行
火災箇所周辺の封鎖
- ◆来場者の連絡
施設点検実施のアナウンス他
- ◆休館の協議
地震、火災発生による施設点検のため休館措置の協議

2 急病等への対応

救命対応

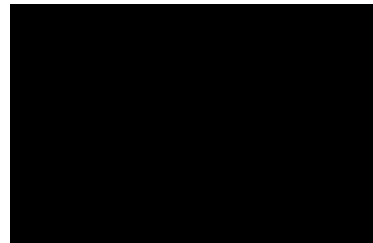
- ◆AED（自動体外式除細動器）を屋内外に計11ヶ所設置し、使用方法については、全社員が普通応急手当講習（普通救命講習Ⅰ）を受講済みであり、心室細動を起こした来場者に対して迅速かつ適切に対応します。

屋外のAED設置場所見直しによって、利用者の多い屋外サッカー練習場付近で、緊急時に迅速に利用できるようにしました。

AEDのインジケータは、毎日点検し、必要時に使えないことがないように備えています。バッテリーや電極パッドなどの消耗品管理も適切に行います。



- 1階コンコース（北ゲート2前・南ゲート2前）
- 2階コンコース（北チケット売り場横・南チケット売り場横）
- 3階キッズパーク
- 展望台
- トレーニングルーム
- 屋外サッカー練習場
- 医務室
- 防災センター
- 地下2階関係者エリア



- ◆イベント開催にあたっては、来場者の万一の急病発生・事故等に備えるため、主催者さまに医師および看護師の手配を要請するとともに、応急措置が可能な医務室を無償で提供します。
- ◆イベント開催時における急病等の発生時は、現地係員（警備員）により、イベント警備本部に第一報を入れるとともに、医務室・防災センターへ連絡し、速やかな医務室での処置対応もしくは必要に応じて救急車の手配および誘導を適切に行います。
- ◆ヘリポート（35ページ参照）

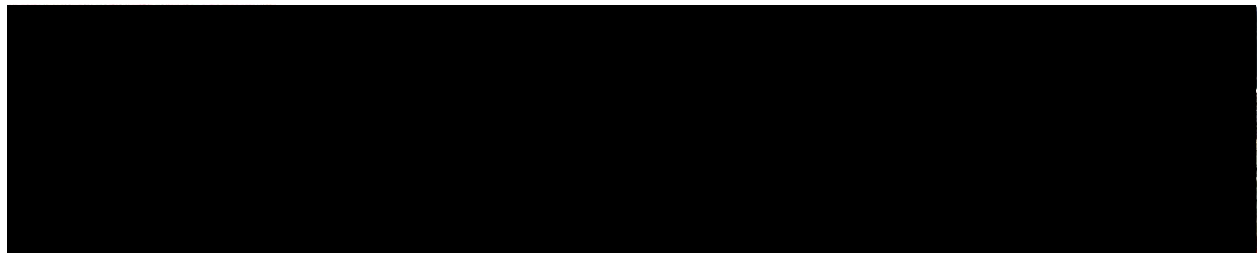
関係機関との連携

- ◆札幌市指定緊急避難場所として、有事の際には貴市および関係機関との連携を密にし、人命の安全確保に必要な対応を実施します。
- ◆所轄の警察署および消防署との情報交換を密にし、関係機関と連携を図りながら防災・安全管理業務を遂行します。
- ◆災害への備えの重要性を認識し、貴市策定の「地域防災計画」に則した防災活動を推進していきます。
- ◆大規模災害発生時等に、他地域からの消防応援部隊の宿营地として利用する基本協定を貴市と締結しています。

貸館業務計画



全天候型多目的施設としてのポテンシャルを最大限発揮できるよう北海道コンサドーレ札幌の興行やコンサート、コンベンションを機軸に、北海道のスポーツ・文化の発信地として相応しい多種多様なイベント誘致を行い、高い稼働率を維持します。イベント開催にあたっては、主催者さまが円滑にイベントを実施できるよう、適切かつスムーズな運営サポートおよび来場促進を図るとともに、来場者サービスの充実に努めます。



1 イベント利用日数および来場者数計画

(2022年9月1日現在)

イベント種別	2023年度想定		2024年度想定		2025年度想定		2026年度想定		2027年度想定	
	日数	来場者数	日数	来場者数	日数	来場者数	日数	来場者数	日数	来場者数
コンサドーレ戦	20	364,000	20	415,000	20	486,000	20	534,000	20	534,000
その他プロスポーツ	5	102,000	7	101,000	8	136,000	7	114,000	8	136,000
コンサート	14	370,000	22	550,000	22	550,000	22	550,000	22	550,000
コンベンション	31	174,500	26	94,500	27	153,500	26	93,000	27	151,500
アマチュアスポーツ	27	42,500	26	42,000	27	42,500	26	42,000	27	42,500
自主・共催イベント	13	149,000	13	174,000	13	174,000	13	174,000	13	174,000
その他	1	15,000	1	15,000	1	15,000	1	15,000	1	15,000
合計	111	1,217,000	115	1,391,500	118	1,557,000	115	1,522,000	118	1,603,000

(※来場者数は主催者発表ベースでの想定)

- ◆コンサドーレ戦については、過去最大の20試合開催に向け日程調整いたします。
来場者数は、クラブと共通目標としている3万人に向け、連携強化等による来場促進に努め、両者事業の発展を目指します。
- ◆その他プロスポーツ等については、サッカー日本代表戦やラグビー日本代表戦誘致の営業強化に努め定例化を目指します。
ラグビーリーグワンの開催に向け北海道ラグビー協会との連携強化を図り、積極的な誘致活動を継続的にを行い、札幌市も一つの拠点とできるよう、将来を見据えた戦略的な営業活動を行います。

- ◆アマチュアスポーツについては、これまでどおり貴市の施策と連動するとともに、より多くのアマチュアスポーツ大会の開催に努め、アマチュアスポーツ発展に寄与します。野球関連のアマチュアスポーツについては、高校野球秋季大会の開催では9日間利用いただきます（2023年）。野球協議会との更なる連携強化により、社会人野球等の試合開催も新たに誘致します。また、アマチュアラグビーについても、社会人、学生ラグビーを誘致し、練習場活用も含め、大会開催誘致を進めます。
- ◆コンサートについては、重要な収益の柱の1つとして、その他のイベントとの日程調整に慎重を期し、通常モードは年10日程度、新モード（※以下参照）は年12日程度の誘致開催を目指します。新モードについては、コンサートのみならず、様々な集客イベントの誘致にも取り組みます。

＜新モード＞

今まで大規模なコンサート（25,000人～53,000人）を中心に誘致していましたが、中規模なコンサート（15,000人～23,000人）にも対応できる「新モード」の運用を2023年3月から開始します。これにより、アーティストの裾野や新たなイベント開催の可能性が広がるため、稼働率アップを目指します。※利用料金は1日1.5万人まで577.5万円（消費税別）



- ◆コンベンションについては、現在開催している合同企業説明会や環境広場さっぽろ等の継続開催および新規コンベンションの誘致開催を目指します。また、2022年11月に運用開始するアリーナ半面モード（※以下参照）を活用し、従来より規模が小さいイベントの誘致開催にも取り組むほか、市内ホテルや札幌コンベンションビューローとも連携し、インセンティブツアー（報奨旅行）での表彰式や懇親会場としてもご利用いただきやすい環境を整備し、一層の誘致開催にも取り組みます。

＜アリーナ半面モード＞

今まで全面利用のみだったアリーナを、半面でご利用いただけるモードとなります。従来の全面利用（17,800㎡）の場合、1万人収容、基本料金は1日440万円（消費税別）となりますが、半面利用（9,000㎡）の場合、8,200人収容、基本料金220万円（消費税別）となるほか、平日料金の設定もあり、ご利用しやすいモードとなっています。



- ◆自主・共催イベントについては、6時間リレーマラソン・サッポロ モノ ヴィレッジ・ふわふわアドベンチャー・大ほっかいどう祭などを軸に、札幌ドームを身近に楽しんでもいただけるイベント、気軽にスポーツに親しめるイベント、あらたな文化に触れられるイベントなどの視点から、自主イベント開催の拡充を目指します。
- ◆その他については、格闘技、ダーツ等、様々なイベント開催を創出できるよう、短期的、また長期的な目線で誘致活動を実践します。

2 イベント実施支援

イベントの開催にあたり、主催者さまに対して、警備、案内誘導、来場者動線、照明、音響、映像面などについての適切なアドバイスを行うこと等により、円滑なイベント運営をサポートします。

諸官庁との調整連絡

警察や消防に提出する各種届出書類（「催物開催届出書」「警備計画書」等）の作成・届出について、適切なアドバイス・サポートを行うとともに、円滑にイベントが実施できるよう事前に関係機関と十分な調整を行います。

施設設備に関するアドバイス・調整等

適切・的確な施設設備の運転・保守を実施し、良好な環境で主催者さま・イベント来場者さまをお迎えします。また、コンサート・展示会等の会場設営が必要となるイベント開催にあたっては、電源、給排水設備の利用や臨時電話設置等について、適切なアドバイス・調整を行うとともに、施設を熟知した施工業者を用意し、安全かつ効率的な設営・撤去を可能とします。



運営本部等のサポート

イベント当日における運営本部・警備本部には、施設を熟知した当社イベント担当スタッフを配置し、敷地外も含め、イベント運営全般に係わる業務サポートおよび突発的事態に臨機応変に対応し、円滑なイベント運営に協力します。



託児室（有料・予約制）

イベント開催時は、託児室（有料・予約制）をご利用いただけます。（開催されるイベントによりご利用いただけない場合があります。）

- ◆対象年齢 生後2か月から小学校入学前まで
- ◆時間 イベント開始1時間前から
イベント終了1時間後まで
- ◆定員 約20名
- ◆料金 サッカー等開催日 30分毎550円（消費税込）
コンサート開催日 1公演6,000円（消費税込）



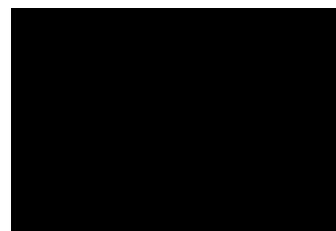
医務室

イベント中に気分が悪くなった場合、怪我をされた場合などに対応するため、イベント開催時には医務室が設置されます。（開催されるイベントにより設置されない場合があります。）



交通アクセス

大規模イベント等開催時には、地下鉄平岸駅・南郷18丁目駅・真駒内駅・JR白石駅と札幌ドーム間においてシャトルバスを運行するとともに、地下鉄の増便要請やタクシーの確保など各交通事業者と綿密に調整を行い、来場者のスムーズな交通アクセスを確保します。 ※JR白石駅は一時運休中



広報・告知・チケット販売協力

当社の各種広報媒体（ドームニュース・ウェブサイト・SNS等）を活用し、積極的なイベント告知を行うとともに、「友の会組織（札幌ドームメンバーズクラブ）」を通じたチケットの販売促進により、来場の促進を図り、動員数増という観点で主催者さまへのサポートを行います。また、イベントに関わる情報を社内で共有し、お客さまからの質問等に適切に対応できるよう体制を整えています。



3 利用承認等業務

札幌ドーム条例、同条例施行規則、同条例施行規則取扱要領等に基づき、利用申込の受付、利用の承認、利用料金の徴収等の業務を適正に行います。

利用申込の受付、利用の承認については、平等利用の確保を念頭に置き、申込内容を十分審査した上で承認・不承認を決定します。利用の承認に際しては、利用料金の徴収を誠実かつ確実に行之、収受した利用料金は当社会計規則等に則り厳正に管理します。

利用申込の審査

施設の適正な管理運営および健全な経営のために、新規イベントの開催あるいは新規の主催者さまからの利用申込があったものについて、当社内に設置する貸館利用審査委員会にて、札幌ドームの設置目的、施設条件との適合性、管理運営上の支障の有無、利用条件等の適正性を審査しています。

利用手続き

利用手続きの主な手順については、以下のとおりとしています。

利用日の12か月前の月初め (または6か月前の月初め) から	お申込み受付 ↓ 利用承認申請書の提出 ↓ 利用料金のお支払い (第1次：基本利用料金の30%)
利用承認書の発行日から 利用日の2か月前まで	備付物件利用承認申請書等の提出 ↓ 備付物件等利用料金のお支払い
利用日の3か月前	打ち合わせ・利用計画書等の提出 ↓ 利用料金のお支払い (第2次：基本利用料金の20%)
利用日の1か月前	関係官公署の許可書(写し)の提出 ↓ 利用料金のお支払い (第3次：基本利用料金の残額)
利用日当日	イベント当日 ↓ 実績報告・原状回復 ↓ 最終精算

- ◆各種利用規約および申請書書類については、札幌ドームウェブサイトから閲覧、ダウンロードができます。
- ◆利用料金については、札幌ドーム条例等の規定に従い、貴市に承認いただいた「承認料金表」(その他添付書類「規則等」51承認料金表)に基づき、適正に収受事務等を行います。

映画等の撮影について

貴市の施策に基づき、映画等の撮影については、イベント開催や市民利用等に特段の支障がない限り、積極的に受入れを行います。利用承認の手続きについては、原則前述となりますが、申込みの受付にあたっては、電子メールやFAXなどの簡便な申請方法により受け付けています。

市民利用業務計画

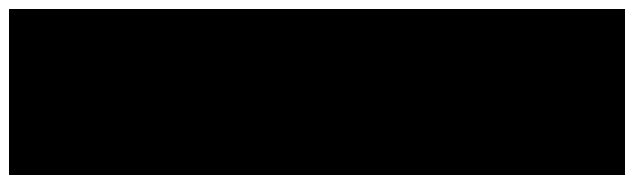


市民利用事業として、クローズドアリーナ、ホヴァリングサッカーステージ、屋外サッカー練習場（天然芝1面・人工芝1面）およびブルペンを市民の皆さまに低廉な料金でお貸出しして、スポーツやレクリエーションを楽しんでいただくとともに、トレーニングルームの運営により地域の皆さまの体力の維持向上、健康増進に貢献します。

プロのスポーツ選手と同じクオリティの施設設備を市民の皆さまにご利用いただくことは「するスポーツ」の振興に大きく寄与するものと考え、できるだけ多くの皆さまにご利用いただけるよう配慮します。



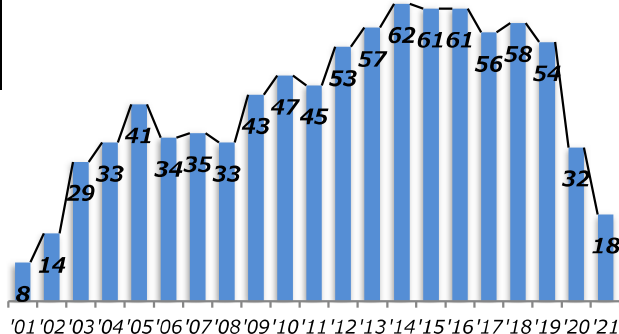
クローズドアリーナ（草野球/サッカー） ブルペン(単独貸出)



屋外サッカー練習場 屋外サッカーステージ トレーニングルーム

市民利用 利用者数推移（単位：千人）

※各施設利用の合計人数



1 クローズドアリーナ・ブルペンにおける草野球等

- ◆ イベント開催スケジュール等との日程調整を行い、草野球等の利用機会を確保します。
- ◆ 申込み受付については「札幌市公共施設予約情報システム」を利用するとともに、市民利用受付電話にて直接受付を行います。
- ◆ 利用者サービスの充実のため、スコアボードやワイヤレスマイクを使用したアリーナ内スピーカーの利用を安価なオプション料金にて提供します。
- ◆ 適切な利用管理のため、利用者と事前打ち合わせを行います。市民利用専用メールアドレス（publicuse@sapporo-dome.co.jp）を活用し、メールでの打ち合わせにも対応します。
- ◆ これまでクローズドアリーナ（草野球）のオプションでしか利用できなかったブルペンを2022年7月より単独で利用できるようにしました。これにより、クローズドアリーナが利用できない場合でも、投球練習やサッカー練習・ダンス練習等の利用機会を確保します。

屋内アリーナ草野球 利用時間・料金

(消費税込み)

利用時間枠		1枠の 利用時間
平日	5:00～22:00のうちの任意の3時間	3時間
土日祝	[5:00～7:30] [8:00～10:30] [11:00～13:30] [14:00～16:30] [17:00～19:30] [20:00～22:30]	2時間 30分

1枠あたりの 利用料金	平日	土日祝日
～50名	100,000円	200,000円
51～75名	115,000円	230,000円
76～100名	125,000円	250,000円
101～150名	140,000円	280,000円
151～200名	150,000円	300,000円

屋内アリーナサッカー 利用時間・料金

(消費税込み)

利用時間枠		1枠の 利用時間
平日	5:00～22:00のうちの任意の3時間	3時間
土日祝	[5:00～7:30] [8:00～10:30] [11:00～13:30] [14:00～16:30] [17:00～19:30] [20:00～22:30]	2時間 30分

1枠あたりの 利用料金	平日	土日祝日
～50名	60,000円	120,000円
51～75名	69,000円	138,000円
76～100名	75,000円	150,000円
101～150名	84,000円	168,000円
151～200名	90,000円	180,000円

ブルペン 利用時間・料金

(消費税込み)

利用時間枠		1枠の利用時間	1枠あたりの利用料金
ブルペン 1塁側または3塁側	[17:00～18:00] [18:00～19:00] [19:00～20:00] [20:00～21:00] [21:00～22:00]	1 時間	4,500円

2 屋外サッカー練習場

- ◆春先に除排雪作業を行うことで、利用開始時期を早め、利用できる期間を拡大できるように努めます。
- ◆申込み受付については、原則「札幌市公共施設予約情報システム」を利用します。
- ◆サッカー練習場周辺に、水分補給を促す旨や熱中症になった場合の対応などを記載したサインを掲示して、熱中症に対する注意喚起に努めます。

屋外サッカー練習場 利用時間・料金

(消費税込み)

利用時間枠		1枠の 利用時間
天然芝 練習場	[9:00～12:00] [13:00～18:00のうち任意の3時間] (各00分からのご利用)	3時間
人工芝 練習場	[7:00～9:00] [9:00～11:00] [11:00～13:00] [13:00～15:00] [15:00～17:00] [17:00～19:00] ※[7:00～9:00]6～8月の一部のみ [17:00～19:00] 5～8月のみ	2時間

1枠あたりの 利用料金	一般	学生
天然芝 3 時間	7,200円	3,600円
人工芝 2時間	4,800円	2,400円

3 屋外サッカーステージ

- ◆Jリーグ公式戦やサッカー日本代表戦が開催される移動式の「ホヴァリングサッカーステージ」を屋外に出した状態の「屋外サッカーステージ」として一般の方にご利用いただけます。
- ◆申込み受付については、市民利用受付電話にて行います。

屋外サッカーステージ 利用時間・料金

(消費税込み)

利用時間枠	1枠の 利用時間
[9:00～12:00] [13:00～18:00]のうちの 任意の3時間	3時間

1枠あたりの 利用料金	平日	土日祝日
最大200名まで	100,000円	200,000円

4 トレーニングルーム

- ◆トレーニングに関する豊富な知識と高い指導力を有するトレーナー（健康運動指導士やアスレチックトレーナー等の有資格者）を常時配置します。
- ◆全身をバランス良くトレーニングできるよう豊富な機器を取り揃えています。ウエイトマシン（13機種13台）およびプレートローディングマシン（5機種5台）や心肺機能の向上を目的とした有酸素マシン（6機種23台）のほか、パワープレート 1台を設置しています。
- ◆トレーナーにより、利用者の体力や健康状態をチェックしながら、目的に応じたメニューを無料で作成するなど、利用者に対する適切な指導・アドバイスをを行います。
- ◆休館日（設備点検日/月1回）等を除く、通年営業を基本とします。ただし、イベント開催等の都合により、利用出来ない場合や利用時間を変更する場合があります。

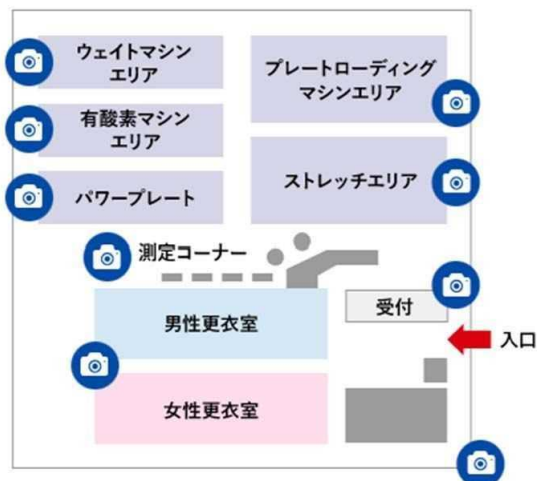
トレーニングルーム 利用時間・料金

(消費税込み)

基本営業時間
9:30～21:00(受付時間 9:30～20:00) ※イベント開催の都合により営業時間が変更になることがあります。

	大人	高校生・65歳以上
1回	500円	300円
回数券 (11回分)	5,000円	3,000円

施設配置・マシン紹介（一例）



ウェイトマシン例)

13機種13台をご用意しています。(写真をクリックすると拡大されます)



プレートローディングマシン

5機種5台をご用意しています。(写真をクリックすると拡大されます)



有酸素マシン（一例）

6機種23台をご用意しています。(写真をクリックすると拡大されます)

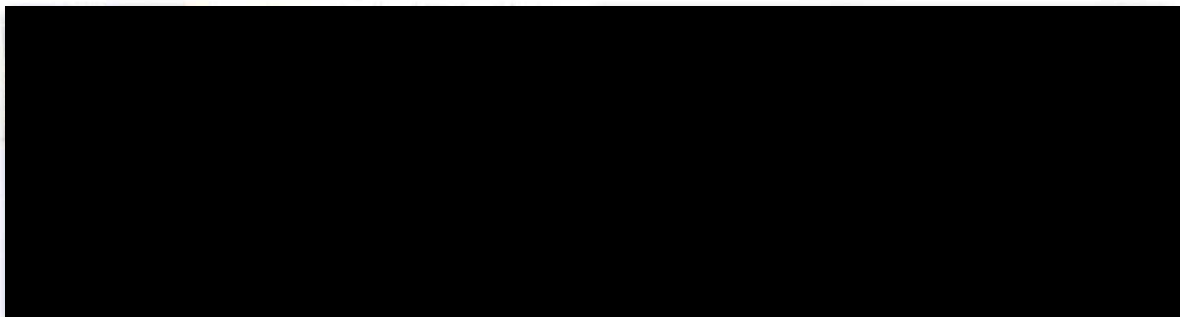


パワープレート（有料プログラム）

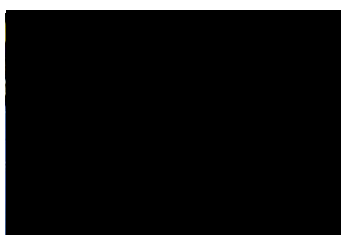
1台でストレッチ、トレーニング、リラクゼーションの効果をもたらす加速度トレーニングマシンです。

[詳細はこちら](#)

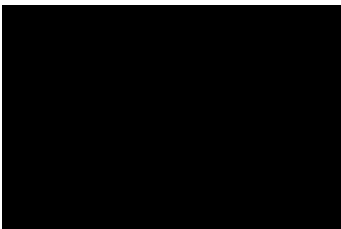
利用促進に向けた主な取り組み



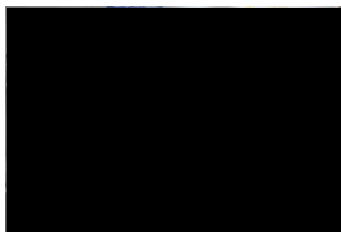
- ◆安全安心にご利用いただけるよう、感染予防対策を適切に実施しています。



- ◆2020年3月に老朽化していたストレッチマットを更新しました。より快適にケガ防止のためのストレッチを行うことができます。



- ◆2021年3月に性別や年齢を問わず安全安心にご利用いただけるプレートローディングマシン（5機種5台）を導入しました。



- ◆新紙幣、新硬貨の取り扱いの対応に伴い、券売機を更新しました。同時に電子マネーも利用可能となり、利用者サービスの向上を行いました。



- ◆更衣室のロッカーの老朽化に伴い、2021年3月にロッカーを更新しました。清潔な更衣室を快適にご利用いただけます。

展望台運営業務計画



国内ドームとして初めて設置された展望台施設を活用するとともに、自主事業で行う「ドームツアー」と併せて、観光事業と位置付けて管理運営を行います。また、札幌の観光拠点の一つとして、年間を通じて幅広い集客を促進します。

1 運営体制

◆営業日

イベント日（設営・撤去含む）および休館日（設備点検日/月1回）等を除く、通年営業を基本とします。ただし、イベント日であっても、主催者さまの承諾が得られた場合は可能な限り営業します。

◆営業時間

10時00分～17時00分

※ナイターや日中のイベント開催時には、午前中や午後のみといった営業時間を設定し、可能な限りの営業日を確保します。

◆利用料金（消費税込）

区 分		展望台券	ドームツアーとの共通券
大人	高校生以上	520円	1,250円
	団体	420円	1,050円
小人	小中学生	320円	700円
	団体	220円	550円
	4歳～就学前 団体	無料	ドームツアー券をご利用ください。

※ドームツアー(自主事業)との共通券を販売します。

※未就学児は展望台が無料です。

※団体料金は20名以上で適用します。

※各種障がい者手帳をお持ちの方は、団体料金を適用します。

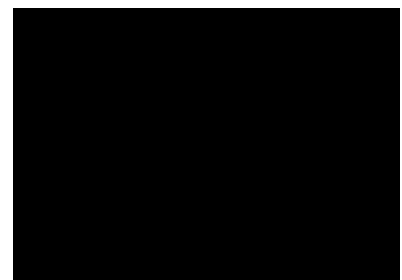
※札幌ドームメンバーズクラブ会員は、カード提示で本人無料、お連れの方は団体料金でご利用いただけます。

スタッフの配置等

総合案内（受付）および展望台にスタッフを常時適正数配置し、障がい者対応や観光客からの質問等に丁寧に対応します。また、外国語対応として70言語翻訳可能なAI翻訳機を常備、パンフレットも英語・中国語・韓国語版を作成しているほか、ウェブサイトの全ページを翻訳できる機能を備えて対応しています。

キッズパークの管理

札幌ドーム3階の大型遊具コーナー「キッズパーク」をイベント開催がない日には無料でご利用いただけます。天候に左右されない屋内で思い切り体を動かせる場所として、小さなお子さまを持つ保護者の方々に好評をいただいています。冬休み期間などは利用者が1日150名を超える日もあります。



2 利用者サービスおよび利用促進

利用者満足度の向上に努めるとともに、利用促進に向けた取り組みを積極的に実施します。

各種告知媒体での掲載・出稿

当社広報媒体での告知のほか、各観光サイトでの掲載をするなど、積極的に情報提供いたします。

展示ケース設置や記念撮影ポイントの拡充

展望台にはオールスターゲーム出場選手やサッカー日本代表選手サイン入りグッズ展示ケース、記念撮影用手持ちボードや展望台から見える景観説明パネル、ピッチャーズプレートからホームベースまでの距離を再現した造作物、展望台につながるエスカレーターには宇宙をイメージさせるような装飾を施し、利用者のSNS活用を意識した満足度向上に努めています。

旅行代理店等との連携

クーポン契約を締結している旅行代理店へ、営業スケジュール更新の都度に情報提供をしています。また、ホテルや観光窓口等にパンフレットや営業スケジュールの発送等を行い、来場促進に繋がる営業活動を実施しています。

ドームフィギュア販売・TV望遠鏡

札幌ドームのフィギュア（全4色）を展望台に設置したカプセルガチャで販売しています。TV望遠鏡を電子マネーにも対応した機種に更新しています。展望台滞留時における利用者の様々なニーズに対応します。

札幌市内観光10施設との連携

札幌市内観光施設とドームツアー・展望台、それぞれの入場券の半券ご提示で料金が割引になる相互割引を実施しています。
「さっぽろテレビ塔」「羊ヶ丘展望台」「JRタワー展望台T38」
「北海道博物館」「札幌市時計台」「札幌芸術の森野外美術館」
「白い恋人パーク」「北海道開拓の村」「札幌大倉山展望台」
「札幌もいわ山ロープウェイ」との連携強化を図ります。

展望台イベント企画の実施

展望台を利用した各種運動教室の実施や一般来場者が自身のSNSに展望台を投稿するとプレゼントを進呈する企画などを実施しています。今後も展望台有効活用施策や集客企画など様々な形で展開いたします。

